

第7回筑波大学産学連携交流会 i n 東京

～災害への事前準備と事後対応はどの様にすべきか～

—地震・津波・放射線等に関する多分野の専門家による災害の総合講演会—

主催：筑波大学産学リエゾン共同研究センター
筑波大学産学連携会

1. 日 時：平成23年5月27日（金）13:30～18:30
2. 場 所：筑波大学東京キャンパス（秋葉原地区）
（千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル）
講演会：法科大学院講義室3（秋葉原ダイビル14階）
懇談会：秋葉原ダイビル産学交流ゾーン（同5階）
3. 対 象：筑波大学産学連携会会員，企業及び一般
4. 参加費：無料（但し，懇談会参加者は1,000円）

【趣旨】 本学における広範な研究活動の中から，将来的に産業活動に利用され，産業界にも大きな影響を与えることが予想される研究の目的や成果を，筑波大学産学連携会会員及び近隣の企業に紹介し，それによって産業界とのマッチングを促し研究成果の社会還元に貢献することを目的としております。

【プログラム】 司会・進行 筑波大学産学連携会会長補佐

高 木 英 明

13:30～13:40	開会の挨拶 筑波大学産学連携会会長 筑波大学長	大 竹 美 喜 山 田 信 博
13:40～13:45	全体紹介 筑波大学産学リエゾン共同研究センター長	上 原 健 一
13:45～14:25	「地震動による構造物被害と人命損失低減」 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授	境 有 紀
14:30～15:10	「震災後の日本の発電所と電力供給」 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授	内 山 洋 司
15:10～15:20	(休憩)	
15:20～16:00	「震災後の都市復興と津波被害軽減策」 筑波大学大学院システム情報工学研究科 准教授	村 尾 修
16:05～16:45	「生活者の視点からの放射線(原子力発電、陽子線治療他)」 筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授	榮 武 二
16:50～17:10	「株式会社つくばFCにおける研究成果・近況報告」 ～平成22年度筑波大学産学連携会ベンチャー助成金事業～ 株式会社つくばFC 代表取締役	石 川 慎之助
17:10～17:15	閉会の挨拶 筑波大学産学リエゾン共同研究センター長	上 原 健 一

17:20～18:30 懇談会

【参加申込み及び問合せ先】

参加申込書に記入して、平成23年5月20日（金）までに、下記宛にFaxまたはE-mailでお申し込みください。なお、懇談会費1,000円は、当日、受付にて申し受けます。

〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目18-13 秋葉原ダイビル14階

筑波大学東京リエゾンオフィス（担当：深田）

Fax：03-3252-6741 E-mail：tlo@ilc.tsukuba.ac.jp TEL：050-5518-2649

『第7回筑波大学産学連携交流会in東京』会場へのアクセス

会場：筑波大学東京キャンパス（秋葉原地区）
（東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル14階）



JR秋葉原駅		徒歩1分
つくばエクスプレス	秋葉原駅	徒歩3分
東京メトロ日比谷線	秋葉原駅	徒歩4分
東京メトロ銀座線	末広町駅	徒歩5分
東京メトロ丸の内線	淡路町駅	徒歩8分
都営新宿線	岩本町駅	徒歩8分

第7回筑波大学産学連携交流会in東京
参加申込書

(FAX : 03-3252-6741)

(該当するところに✓印をお付け下さい。)

交流会に

- 参加します。
 参加しません。

懇談会に

- 参加します。
 参加しません。

企業名 : _____

所属・職名 : _____

ご住所 : _____

ご連絡先 : TEL _____

E-mail _____

ご氏名 : _____

今回の講演についてご意見、ご質問等があれば出来る限り反映
したいと思いますのでご記入下さい。